

公募要領

【背景・経緯】

地球温暖化防止のための京都議定書の第一次約束期間が始まり、各分野での温暖化対策が急がれています。しかし、秋田県では、逆に温室効果ガス排出量は増加しているのが現状です。そこで、新しい「地域と連携した地球温暖化対策のシンボルとなる取り組みや活動（一品）」を市民、企業、行政が共有し、連携や協働により、地域を元気にしながら取り組みを広げていく必要があります。

【趣旨・目的】

秋田県地球温暖化防止活動推進センター（NPO 法人 環境あきた県民フォーラム）では、平成 21 年度環境省特別会計委託事業である温暖化対策「一村一品・知恵の環づくり」事業へ秋田県代表を選考するための「おらほの CO₂ ダイエット作戦 3 !!」を昨年度に引き続き実施します。この事業を通して、県内の企業や団体、NPO、学校、行政などが行っている、さまざまな「地域と連携した地球温暖化対策のシンボルとなる取り組みや活動（一品）」を広く公募し、その中で、ユニークで先導的な事例を評価・表彰することにより、地域レベルでの温暖化防止の環を広げることが目的として実施します。

【応募条件・事業概要】

名称：おらほの CO₂ ダイエット作戦 3 !!

対象：秋田県内の活動であること。企業・団体・自治体・学校・グループ（任意のグループも可）・年齢・人数・は問いません。また、規模や取り組み実施年数も問いません。（個人の参加は対象外とさせていただきます）

条件：地域との連携があり、ある程度二酸化炭素排出量削減の成果を出している取り組み、または間接的に貢献する取り組みであること。今後継続が可能または、発展の可能性のある取り組みであること。

対象外：「二酸化炭素排出量の削減」を目的としているため「二酸化炭素の吸収」は対象外となります。吸収源となる森林関係・植樹などは対象外となります。

たとえば：

- * 地場産業を活かして～農林商工業の活性化のためのエコ活動
- * 今まで捨てられていたものを活かしたエコ活動
- * 子どもや多くの世代とともに～地元の自然や知恵を生かしたエコ活動
- * 暮らしづくり～安全、安心な暮らしをつくりだすエコ活動
- * 学校やクラブからの発信～小さなことから大きな輪へ広がる活動など

【計画（日程）】

6月15日（月）～10月12日（月・祝）（必着） 応募期間

公募要領はHPからダウンロード可能。チラシから FAX しエントリーシート
の取り寄せも可能。

10月中旬 公募結果の検討

書類による1次選考。応募書類（エントリーシート）を基に1次審査用書類
を作成し選考委員に郵送、採点后事務局に返送してもらい集計。結果により1
次選考通過を10団体（予定）に絞り、選考委員およびエントリー団体に通知。

11月上旬 1次選考結果通知（郵送）

11月29日（日） 2次選考（プレゼンテーション）秋田県代表決定

秋田県児童会館けやきシアターにて、5分間のプレゼンテーションにより最優
秀賞および各賞の決定を行う。（以下時間等予定）

10:00～11:30 プレゼンテーション 10団体（各5分）

11:30～13:00 2次選考会

13:00～13:30 最優秀賞および各賞の発表

副賞：

最優秀賞（1団体） 活動助成金5万円 および全国大会への出場権（東京まで
の大人2名分の旅費宿泊費をセンターが負担します）

優秀賞（3団体） 1万円分の図書券

協賛団体賞（複数団体） 協賛団体からの副賞各種

その他：応募いただいた取り組みの情報（団体PR、活動報告など）について
は原則的にすべてセンターのホームページで紹介する他、新聞・テレビ等のメ
ディアと連携して、さらに広く普及を図ります。

寄せられた取り組みについて10月上旬までに第1次審査を、11月29日（日）
に、第2次審査となる「公開代表選考会」を実施、優秀な取り組みについて表
彰します。さらに地域における地球温暖化対策のシンボルとなる最優秀事例に
ついて全国大会に送り、全国に発信します。

選考委員（委員長以外五十音順 予定）：

委員長 山本 久博（NPO法人 環境あきた県民フォーラム 理事長）

阿部 睦夫（秋田朝日放送 総務局総務部制度改革担当部長）

泉谷 美津子（風の樹園地オーナー）

菊地 英治（秋田県立大学システム科学技術学部 准教授）

工藤 兼勝（NPO法人環境あきた県民フォーラム理事 あきたエコマ

イスター）

川村 文洋（秋田県生活環境文化部温暖化対策統括監）

相馬（株式会社秋田魁新報社 編集委員）

那須 チカ子（あきた環境カウンセラー協議会 副会長）

橋本 泰幸（株式会社ABS秋田放送 総務局長）

半田 真一（株式会社エフエム秋田 代表取締役社長）

宮腰 寿（秋田テレビ株式会社 営業局長）

谷川原 郁子（近くの山の木で家をつくる会代表 やがわら郁子設計室
一級建築士）

後援：環境省、秋田県、秋田県教育委員会、ストップ・ザ・温暖化あきた県民
会議、東北地域エネルギー・温暖化対策推進会議

協賛（以下申請中）：秋田魁新報社、AKT 秋田テレビ、ABS 秋田放送、AAB 秋田朝
日放送、エフエム秋田、(株)カネヒコ、(特非) あきた子どもネット